



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南陽

コード番号 7417 URL <http://www.nanvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武内 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営企画室長

(氏名) 篠崎 学

TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,125	△15.5	198	18.4	217	3.7	104	△15.5
24年3月期第1四半期	7,247	△8.6	167	△1.3	209	20.0	123	14.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 90百万円 (△19.3%) 24年3月期第1四半期 112百万円 (27.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	16.41	—
24年3月期第1四半期	19.42	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	25,258	10,098	40.0
24年3月期	25,795	10,130	39.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,098百万円 24年3月期 10,130百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	△9.6	250	△31.6	250	△38.2	150	△30.9	23.55
通期	29,000	1.2	750	4.8	750	1.7	450	43.2	70.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,615,070 株	24年3月期	6,615,070 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	246,941 株	24年3月期	246,941 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	6,368,129 株	24年3月期1Q	6,368,179 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要の本格化、エコカー補助金による消費の下支え等を背景に緩やかな回復傾向にあるものの、欧州債務危機を巡る不確実性が再び高まっており、海外景気の下振れ懸念、円高の進行等により不安定な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、売上高は6,125百万円（前年同期比15.5%減）、営業利益は198百万円（前年同期比18.4%増）、経常利益は217百万円（前年同期比3.7%増）、四半期純利益は104百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、東北地区においては復興需要が本格化し始めたものの、当社の地盤である九州地区においては設備投資抑制の動きが続く中、顧客ニーズへの対応が可能な中古建設機械の仕入の強化に努めてまいりました。しかしながら、与信基準の厳格化等により割賦販売が縮小したことに加え、海外景気の下振れ懸念等により輸出売上が減少したことから、売上高は2,535百万円（前年同期比19.9%減）となりました。一方で、債権管理の強化に努めたことにより貸倒引当金繰入額が減少した結果、セグメント利益は76百万円（前年同期比229.6%増）となりました。

#### ② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、企業収益の改善を受けて設備投資が緩やかに拡大する中、スマートフォンや省エネルギー分野を始めとした開発案件の受注獲得に努めるとともに、継続して生産部品・消耗部品の販売強化に努めてまいりました。しかしながら、設備投資案件にて検収の遅れが発生したことから、売上高は3,477百万円（前年同期比11.8%減）、セグメント利益は187百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

#### ③ 砕石事業

砕石事業におきましては、公共工事、民間工事ともに低迷を続ける中、中小規模の公共工事の受注獲得に努めるとともに、民間への提案強化にも努めてまいりました。しかしながら、工事減少の影響を受けた結果、売上高は112百万円（前年同期比18.8%減）、セグメント利益は16百万円（前年同期比40.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前連結会計年度末に比べ537百万円減少（2.1%減）し、25,258百万円となりました。増減の主な内容は、流動資産のその他が320百万円、現金及び預金が300百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ505百万円減少（3.2%減）し、15,159百万円となりました。増減の主な内容は、流動負債のその他が157百万円、支払手形及び買掛金が143百万円、未払法人税等が89百万円、賞与引当金が72百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少（0.3%減）し、10,098百万円となりました。増減の主な内容は、為替換算調整勘定が36百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が49百万円、利益剰余金が18百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は40.0%と前連結会計年度末に比べ0.7ポイント上昇いたしました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、概ね計画通りに推移しており、業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,472,019	2,171,608
受取手形及び売掛金	12,669,627	12,621,354
商品及び製品	1,206,355	1,217,384
仕掛品	—	40,151
貯蔵品	2,020	5,136
その他	1,361,057	1,040,545
貸倒引当金	△720,911	△646,368
流動資産合計	16,990,169	16,449,815
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	4,745,791	4,707,857
その他(純額)	2,177,086	2,236,261
有形固定資産合計	6,922,877	6,944,118
無形固定資産		
投資その他の資産	51,986	49,187
投資有価証券	955,079	885,058
その他	1,135,912	1,166,917
貸倒引当金	△303,611	△288,070
投資その他の資産合計	1,787,380	1,763,905
固定資産合計	8,762,245	8,757,211
繰延資産		
開発費	42,636	50,998
繰延資産合計	42,636	50,998
資産合計	25,795,051	25,258,025
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,715,636	6,572,367
短期借入金	3,195,277	3,220,326
1年内返済予定の長期借入金	160,000	160,000
リース債務	1,576,829	1,538,225
未払法人税等	245,429	156,034
賞与引当金	157,864	85,193
割賦利益繰延	1,042,846	1,020,241
その他	1,103,279	945,450
流動負債合計	14,197,163	13,697,840
固定負債		
長期借入金	635,000	610,000
退職給付引当金	254,771	263,703
役員退職慰労引当金	94,650	97,327
その他の引当金	352,060	354,160
その他	131,247	136,825
固定負債合計	1,467,730	1,462,017
負債合計	15,664,894	15,159,857

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181,875	1,181,875
資本剰余金	1,015,305	1,015,305
利益剰余金	8,121,610	8,103,461
自己株式	△230,945	△230,945
株主資本合計	10,087,845	10,069,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,615	83,744
為替換算調整勘定	△91,302	△55,273
その他の包括利益累計額合計	42,312	28,471
純資産合計	10,130,157	10,098,167
負債純資産合計	25,795,051	25,258,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,247,181	6,125,122
売上原価	6,224,728	5,179,927
差引売上総利益	1,022,452	945,195
割賦販売未実現利益戻入額	118,385	114,654
割賦販売未実現利益繰入額	146,724	91,991
売上総利益	994,113	967,857
販売費及び一般管理費	826,611	769,493
営業利益	167,501	198,364
営業外収益		
受取利息	4,552	3,926
受取配当金	8,194	6,226
持分法による投資利益	14,617	224
貸倒引当金戻入額	20,045	15,961
その他	24,828	18,947
営業外収益合計	72,239	45,286
営業外費用		
支払利息	26,630	24,063
その他	3,476	2,097
営業外費用合計	30,107	26,161
経常利益	209,633	217,489
特別利益		
固定資産売却益	3,001	8
特別利益合計	3,001	8
特別損失		
固定資産売却損	315	—
固定資産除却損	20	1,116
特別損失合計	335	1,116
税金等調整前四半期純利益	212,298	216,382
法人税、住民税及び事業税	30,842	153,380
法人税等調整額	57,761	△41,526
法人税等合計	88,603	111,853
少数株主損益調整前四半期純利益	123,695	104,528
四半期純利益	123,695	104,528



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	123,695	104,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,739	△50,507
為替換算調整勘定	△14,455	14,815
持分法適用会社に対する持分相当額	6,836	21,850
その他の包括利益合計	△11,359	△13,841
四半期包括利益	112,336	90,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,336	90,687

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,164,161	3,943,910	139,109	7,247,181	—	7,247,181
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,759	3,015	—	18,774	△18,774	—
計	3,179,920	3,946,926	139,109	7,265,956	△18,774	7,247,181
セグメント利益	23,086	197,816	27,050	247,953	△80,451	167,501

(注) 1 セグメント利益の調整額80,451千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,535,005	3,477,140	112,976	6,125,122	—	6,125,122
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,114	18,999	—	46,114	△46,114	—
計	2,562,120	3,496,139	112,976	6,171,236	△46,114	6,125,122
セグメント利益	76,084	187,207	16,060	279,352	△80,988	198,364

(注) 1 セグメント利益の調整額80,988千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。